

高等専門学校機関別認証評価 改善状況報告書

高等専門学校名：石川工業高等専門学校

評価実施年度：令和3年度

対象となる基準	基準1
指定改善事項	<p>前回の機関別認証評価で指摘された改善を要する点のうち、「準学士課程、専攻科課程とともに、一部科目において、複数年度にわたって同一の試験問題が出題されている。」について、試験問題のチェックに関する取組が十分に改善されているとはいえない。(観点1－1－④)</p>
対応状況	<p>令和3年6月提出の自己評価書における根拠資料「資料5-3-1-(8)-05_試験問題の集約とチェック体制(非公表)」に従い、試験問題作成に関するチェックシートの提出を全教員から受けた。また、令和1年度、令和2年度の試験問題を電子媒体で収集し、JABEE専門委員会で同一問題がないか一斉にチェックした。その結果、令和2年度の550科目・延べ982件の試験問題のうち、4科目(4件)の試験問題で、同一内容の出題がなされていたことが判明した。令和3年9月提出の成績評価資料に関する追加資料である「追加資料_01_令和3年度第7回教務委員会議事要旨(非公表)」に記載のように、当該科目担当者から改善計画書の提出がなされ、再発防止に努めている。</p> <p>令和4年4月に教務委員会、専攻科委員会、JABEE専門委員会、点検評価委員会において、「資料1-01_石川工業高等専門学校における試験問題の集約とチェック体制(非公表)」の案および「資料1-02_教育方法改善報告書(非公表)」の書式を検討し、令和4年5月運営会議において「資料1-01」および「資料1-02」に示した内容が承認され、令和4年4月1日より実施することが決定された。このことは、令和4年5月教員会議において全教員に周知されており、指定改善事項への対応が行われている。</p> <p>令和3年度の試験問題を令和3年度末日までに電子媒体で収集し、令和3年度に実施された定期試験等の延べ1250件と、これに対応する令和2年度の試験問題とを比較し、令和4年5月にJABEE専門委員会で同一問題がないかチェックした。その結果、令和3年度の本科の2科目(2件)の試験で、ほぼ同一の試験問題が出題されていたことが判明し、教務主事に報告されている。当該科目について教育方法改善報告書が提出されており、引き続き改善に努めている。1年間の試験実施総件数に対する同一または、ほぼ同一の試験問題の出題比率は、令和2年度の0.41%が令和3年度には0.16%に減少しており、改善が認められる。</p> <p>【根拠資料・データ】</p> <ul style="list-style-type: none">● 資料5-3-1-(8)-05_試験問題の集約とチェック体制(非公表)● 追加資料_01_令和3年度第7回教務委員会議事要旨(非公表)● 資料1-01_石川工業高等専門学校における試験問題の集約とチェック体制(非公表)● 資料1-02_教育方法改善報告書(非公表)

(注) 1. 機構で受けた高等専門学校機関別認証評価における指定改善事項の対応状況について、記入してください。

2. 「指定改善事項」には、評価報告書の「Ⅱ 基準ごとの評価」の【改善を要する点】に記載された内容をそのまま転記してください。

3. 「対応状況」には、「改善を要する点」として指摘された事項に対する改善の取組について、現在の状況を記入してください。

また、根拠となる資料・データ等に、資料番号、資料の名称、出典を記載し、別添として添付してください。

根拠となる資料・データ等の資料名称は、«資料 “基準の番号（半角）” – “通し番号（半角2桁）”_“資料名称”»としてください。また、同じ基準内に複数の指定改善事項がある場合は、基準内を通して番号を付してください。

4. 欄が不足する場合は、追加の上、提出ください。